

2017 English Fun Time 2 が行われました

今回も福井県内の大学との連携講座「Fスクエア英語カフェ」との共同開催で実施されました。

- 日 時 平成29年6月10日(土) 13:30~16:00
- 場 所 大学連携センターFスクエア(福井駅東口再開発ビル AOSSA 7階)
- 参加者 高志高校ほか県内高校生11名
大学生7名
高志高校英語科教員 1名
高志高校SGH海外交流アドバイザー
県内在住の外国人4名
外国語としての日本語講師1名
地域社会人 2名



プログラム

- ウォームアップ 外国人 TA ごとに参加者グループ分け・自己紹介
- ワークショップ1 高志高校 ALT によるプレゼンテーション
“What is an American university like?: Cornell University”
- ワークショップ2 大学生リーダーによる英語活動
東大の入試問題に挑戦!
大学生の海外体験談(アメリカ合衆国・タイ王国)
- ティータイム 外国人と交流
- ワークショップ3 高志高校2年生リーダーによる英語活動
「北陸新幹線金沢-敦賀開業したら」

ウォームアップ

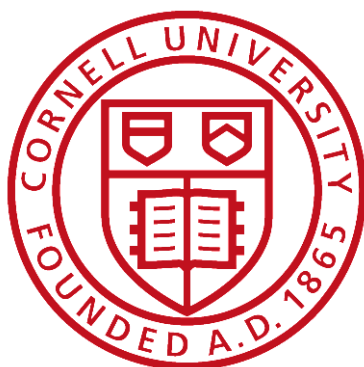
English Fun Time の主な特徴の一つが、地域在住の外国人に TA (Teaching Assistant) として支援していただいている点です。今回も、アメリカ、アイルランド、南アフリカ出身の外国人の方々に参加いただきました。加えて、高志高校 ALT (アメリカ合衆国出身) と F スクエアの台湾人留学生も参加して、国際色豊かな講座を開催しました。

参加者が勢揃いして講座のスタートです。まずは、その TA ごとに参加者がグループに分かれて自己紹介。



ワークショップ1

高志高校 ALT の Akito 先生が学んだアメリカのコーネル大学について紹介プレゼンしてもらいました。さすが、アメリカ合衆国の名門私立 8 大学 (Ivy League) に入っている大学です。広大で美しいキャンパスや Akito 先生の大学生活の話に目も心も奪われました。



ワークショップ2

県内の大学生がワークショップをしました。

東大の入試問題にチャレンジ

4コマ漫画のストーリーを完成させました。
語学を身につけるには創造力が不可欠だと
改めて気づかせていただきました。



そして、国際経験豊富な二人から日頃の大学でのプロジェクトならびに最近の海外体験談を紹介してもらいました。



高校時代に続いて2度目の訪問となったタイでの研修の様子を話してくれました。

また、英語での読み聞かせボランティアなど英語力アップのために大学で実践している取り組みについても紹介してもらいました。

自ら志願して参加したアメリカ研修を振り返って体験報告してくれました。

福井＝伝統の継承＝祭り

「祭り」とは？

海外の人に伝えることの難しさを知り、さらに、日本について、地元福井について関心が高くなったそうです。



ワークショップ2

高志高校2年生による課題解決ディスカッション活動でした。まさに、アクティブラーニング！



福井県内の交通網について画像を投影しながら紹介。



福井駅周辺エリアの画像をインターネット上から投影。

そして、いよいよ本題へ。



本ワークショップの課題について共通理解。

北陸新幹線金沢―敦賀が開業する2022年以降福井にも第3セクター鉄道事業者が必要になる。

「その鉄道事業者のネーミングを考えよう！」

Discuss in your group a name of a local train company of Fukui after 2022. And let's share your ideas at the end of the workshop.



さあ、どんなアイデアが出てきたでしょうか。

- ① Dinosaur 鉄道 Line
- ② Shiawase (Happy) 鉄道 Line
- ③ Ko-Fuku Train
- ④ FukuKoshi 鉄道 通称 “ふくT”



高志高校 English Fun Time と福井県大学連携センターFスクエアが中心になって、今回も県内各地からそして世界中から多様な仲間が集まりました。

今回も創意工夫ある英語でのワークショップに積極的に参加したみなさん、そして、ワークショップを企画実行した学生生徒、見守ってくださった地域からの参加者、それぞれが笑顔で生き生きとしていました。



Special thanks for everyone participating in this English speaking event with your positive mind and challenging spirit.
See you next time on July 15th.

英語研修の場として、アクティブラーニングの場として、気の合う仲間の集う場として、これからもコツコツ続けていきましょう。地域の活性化 (community vitality) のため、そして多文化共生社会 (multicultural society) の実現のために。ありがとうございます。